予算委員会 会議録

日 時 令和5年9月25日（月曜日） 午前11時04分 ～ 午後2時07分

場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長	大塚 州章	副委員長	牧 宣雄	委員	平川 幸司
委員	甲斐 尊	委員	安東 鉄男	委員	芝田 英範
委員	河野 巧	委員	川辺 隆	委員	匹田久美子
委員	内藤 康弘	委員	伊藤 淳	委員	広田 精治
委員	戸匹 映二	委員	奥田富美子	委員	匹田 郁
委員	武生 博明	委員	吉岡 勲		

オブザーバー

議 長 梅田 徳男

欠席委員の氏名

（ なし ）

説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	平山 博造	政策監（産業担当）	佐藤 一彦
政策監（市民担当 兼福祉保健担当）	柴田 監	政策監（インフラ担当 兼建設課長）	高野 裕之
総務課長	佐世 善之	財務経営課長	荻野 浩一
秘書・総合政策課長	安東 信二	地域力創生課長	望月 裕三
市民課長	寺本 政浩	環境課長	藤澤 清巳
部落差別解消推進・ 人権啓発課長	齋藤 正雄	保険健康課長	川辺みさご
高齢者支援課長	安藤 隆文	子ども子育て課長	尾本 浩
都市デザイン課長	小坂 郡司	上下水道管理課長	齋藤 隆生
産業観光課長	佐藤 忠久	農林振興課長	目原 康弘
会計課長	姫野 敬一	教育次長兼教育総務課長	後藤 誠也
学校教育課長	新名 敦	文化・文化財課長	神田 高士

消防長 亀井 英樹 消防総務課長 小野加寿男
学校教育課参事監 麻生 幸誠 産業観光課参事 山木 哲男
その他関係職員

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 後藤秀隆 書記 大井智香子 主査 足立卓也

傍聴者

(な し)

会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第50号	令和5年度白杵市一般会計補正予算（第3号）	賛成多数
第51号	令和5年度白杵市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第52号	令和5年度白杵市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第53号	令和5年度白杵石仏特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第54号	令和5年度白杵市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第55号	令和5年度白杵市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決

午前11時04分 開議

○委員長（大塚州章）

皆さんそろいましたので、ただいまから予算委員会を開催したいと思います。本日は傍聴の申し出があった場合には許可したいと思いますので、ご了承ください。なお、一般会計と特別会計全ての説明と質疑終了後に、一般会計から順次討論採決を行いたいと思いますのでよろしくをお願いします。

これより議事に入ります。本委員会に付託されました議案は6件であります。本日の委員会はお手元に配付しております、委員会次第により進行いたします。また、質疑及び答弁を行う

場合の挙手についても、徹底をお願いいたします。

はじめに、第50号議案 令和5年度白杵市一般会計補正予算第3号を議題といたします。それでは、総務企画関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎総務課長（佐世善之）

それでは私のほうから、総務課所管の9月補正の重点事項の説明をさせていただきます。座って説明をさせていただきます。大変申し訳ございません。説明に入ります前に、まず一点、資料の訂正をお願いしたいと思います。大変申し訳ございません。配付資料の、1ページ目をお開きください。まず歳出ナンバー2番でございます。こちらにつきましてマイナンバーカードの活用事業ということで掲載をしておりますけれども、その中の説明の品目の節の部分でございます。こちらが11節というふうに記載をしておりますけれども、ここにつきましては、会計年度任用職員の報酬から、通信運搬費まで多岐にわたっておりますので、12という数字を1から11に訂正をさせていただきたいと思っております大変申しわけございません。

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎財務経営課長（荻野浩一）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎地域力創生課長（望月裕三）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

1ページの歳出ナンバー1、総務課所管の電算事務処理プログラム開発委託料ですが、これ前から何件か問い合わせがあったんですけど、車検の時にどうしても重量税とかを払うのと、払った後、銀行にその通知が行くのにタイムラグがあって、納税証明書が発行されない。その期間が多分1週間かちょっとあったと思うんですけども、そういうのがなくなるという改修の工事っていう意味ですかね。お願いします。

◎総務課長（佐世善之）

河野委員の質問にお答えいたします。こちらにつきましては、今回は、口座振替等のデータを金融機関に送る際に、今までISDNを使っていたんですけど、それが使えなくなるので、今度新たなサービスに変えるために、システムを改修するということでございますので、特段車検についての部分は該当しないということでございます。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（河野 巧）

I S D Nがなくなるので、光か何かに変えるのにスピードが速くなる予算っていうかそれしか選択できないからこうしましたっていう予算でしょうか。

◎総務課長（佐世善之）

河野委員のご質問にお答えいたします。今回、I S D Nに代わるサービスとして、アンサーデータサポートサービスしかないということでございますので、こちらで改修させていただきます。

○委員（河野 巧）

それから2ページ目、歳出ナンバー5、地域力創生課所管の下北地区拠点設備施設整備事業ということで、今年度の補正というご説明があったと思うんですけども、実際、トータルでは債務負担行為と合わせた金額がかかる予定ということでしょうか。

◎地域力創生課長（望月裕三）

河野委員の質問にお答えします。トータルとしては、お考えの通りで、債務負担行為と合わせた今年度の補正分が工事費等になってまいります。ただ、土地購入費も含まれております。以上です。

○委員（河野 巧）

全員協議会でも説明を受けたんですけども、通常、地域振興協議会で拠点になる地域コミュニティセンターっていうのは、おおむね1億円かかるかかからないかぐらいが相場っていうか、そういうのを今まで聞いてきたんですけども、今回に至っては土地の購入も含めるというのは、用地取得が3,502万6,000円ということで計上されてますが、そうすると引いたときにおおむね5,500万円の工作物移転料という先ほどのご説明にあった電柱移転料とか、工事費のみを見ると5,200万円ほどで負担行為の1億7,900万円を足すと、2億3,000万円ほどになると思うんですけど、ちょっと金額的に大きいかなと思うんですけど、その辺のご説明をお願いしたいと思います。

◎地域力創生課長（望月裕三）

河野委員のご質問にお答えします。工事費等が約2億3,000万円程度になるので、若干大きいのではないかとご質問がありますが、今回のコミュニティセンターにつきましては、これまでも全員協議会等で経緯を説明させていただきましたが、J A跡地の立地とか環境、そういったものを有効的に生かすことを目的に、通常のコミュニティセンターにプラスアルファとして、交流スペースを設けさせていただいております。全員協議会でもご説明をした下北リビングというスペースがそれに当たる部分になりますが、そこにつきましては、他のコミュニティセンターと比較すると若干大きめになっているという経過がございます。その施設につきましては、一般質問等でもお答えさせていただきましたが、その地域性環境ということで、子育て拠点施設や高齢者施設、そういったものがそばにあって、比較的交流がしやすい土台がある。そういうのをベースに、そこを有効活用するために設けていきたいというようなことが、

一つであります。そのため、面積的に若干広がっているというのが一つの理由と、現在の物価高騰等によって、以前、建築をした施設よりは何か金額が上がっているということで、それらを勘案した中、大体2億円ちょっとになるというような金額になっております。以上です。

○委員（河野 巧）

物価上昇につきってというのは理解できるんですけども、通常予算よりも2倍近くかかっているのかなと思いますので、今回の工事費の5,204万3,000円でどの程度まで工事をする予定でしょうかお願いします。

◎地域力創生課長（望月裕三）

今回の補正予算では、実際のところ今後入札をして契約までいく、その工事費等作業があって、実際の工期自体が今年度は一、二ヵ月程度になろうかと、ですので、実際のところはこれまでの金額で行くのかっていうところははっきりしないんですけども、ただ、想定される金額ということで、試算をさせていただいております。一応工期としては全体で10か月を見ております。以上です。

○委員（河野 巧）

分けるところ見て私、単純に一期工事、二期工事みたいな感じで分けるのかなと思ったものですから今回の5,200万円どこまでか工事が進むのかなってイメージだったんですけど、そういうのはなく、今年度中にはこの予算でいきたいって、そこがないとちょっとよくわかんないですがお願いします。

◎財務経営課長（荻野浩一）

河野委員のご質問にお答えします。あくまで、入札自体は、この債務負担行為1億7,900万円と工事費5,204万3,000円を合わせたトータルで発注します。ですので、先ほど言った建築主体、機械電気等、三つぐらいに工種が分かれるんですけど、工種ごとに発注し請負業者が仮に1億7,000万円とか8,000万円とかで請負った後で5,204万3,000円というものは、令和5年度の支払い限度額になります。工事自体は一括で発注しますので、令和5年度の支払い限度額が5,204万円になりまして、あと残りが令和6年度の予算となります。発注はあくまでも予算と債務負担行為併せた総額の一括で発注します。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、総務企画関係の議案質疑を終わります。お疲れ様でした。休憩いたします。

午前11時23分 休憩

午前11時24分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に市民関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎市民課長（寺本政浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎環境課長（藤澤清巳）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎部落差別解消推進・人権啓発課課長（齋藤正雄）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（奥田富美子）

歳出5番のところですか。男女共同参画推進費のところ調査に関していつも無作為で、何百人か何千人かとかで送ってると思うんですが今回の規模はどの程度でしょうか。

◎部落差別解消推進・人権啓発課課長（齋藤正雄）

奥田委員の質問にお答えいたします。今回、10月1日の調査基準日で18歳以上の市内の市民から、2,500人を無作為抽出して、郵送で調査票を送らせていただきます。以上です。

○委員長（大塚州章）

よろしいですか。

（ はい ）

○委員（広田精治）

同じく歳出ナンバー5番ですけども、この市民意識調査はアンケート形式でするんだと思うんですけど、何項目ぐらいでやるのか。そして、主な内容として、どういったものが項目として準備されているのか。これまでと全く同じようなものなのかをちょっと教えてください。

◎部落差別解消推進・人権啓発課課長（齋藤正雄）

広田委員の質問にお答えいたします。項目につきましては、前回の調査を基本に考えておりますけれども、6章立てで男女共同参画について、それから仕事環境について、教育地域について、配偶者のDV関係について、人権について、男女共同参画の社会実現ということで、意識を何うということを中心に考えております。内容については、今検討中であります。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（河野 巧）

3ページの歳出2、環境課所管のパークゴルフ場整備事業費のうち、警備委託料44万円ということで先ほど課長のほうから管理棟の費用っていう話はあったんですけども、完成までの管理等の費用として使われるのか、できてからオープンまでの何かこう警備的な費用になるのかをご説明をお願いします。

◎環境課長（藤澤清巳）

河野委員のご質問にお答えいたします。今回警備費用として挙げておりますのが、オープンまでの4か月間分。管理棟及び倉庫にはいろんな機器、これから購入するものが入ってきますので、12月からの警備費用を見込んでおります。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（川辺 隆）

同じようにパークゴルフ場の整備に関わることで、こうやって費用計算が上がってきていますけども、この前、設置した看板には4月オープンをうたっていました。本来これは6月以降のオープンをするべきじゃないんですか。芝の管理上。

◎環境課長（藤澤清巳）

川辺委員のご質問にお答えいたします。一応今のところ工事は1か月少し遅れておりますけども、予定どおり3月末までには工事が完成する予定ですので、現在のところ4月オープンを予定します。ただ、川辺委員のおっしゃるように芝の管理につきましては、工事が終わったらすぐできるというものになるかどうかというのは、今時点で判断できませんので、今後様子を見させていただきたいというふうに考えております。以上です。

○委員長（大塚州章）

よろしいですか。

（ 「はい」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で、市民関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時34分 休憩

午前11時35分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手を持ってお願いします。

○委員（河野 巧）

5 ページ歳出の3、高齢者支援課所管の老人憩いの家の浄化槽修繕ですが、こちら2か所とも直接下水に入り込む浄化槽なのか、合併浄化槽も使っているのかをお願いします。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

河野委員の質問にお答えいたします。単独浄化槽で、要はその浄化槽の漏れが発生しているということで、まず点検を確実にやり工事場所を見つけて、そのあと修繕工事するっていうふうな形になっております。

○委員（河野 巧）

続きまして4番目、高齢者支援課の地区集会所補助金300万円ということですのでどちらの地区か分かればお知らせください。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

地区集会所の補助金であります。現在希望が25箇所出ておまして、5箇所の改修が終わっております。2件が今工事中となっております。場所ですが、補助金支給については申請順を原則にしておりますが、建物の躯体に関わる部分か、利用者の健康状態に影響を与えるエアコンの設置か等を総合的に判断して、支給したいというふうに考えておりますので、予算の可決後に優先順位を基本的には申請順にしたいところですが、ただどうしても建物の状況も考えないといけないというところがありますので、そちらを加味しまして最終的にどこかを決定したいと思っております。以上です。

○委員（河野 巧）

ありがとうございました。歳出ナンバー7、子ども子育て課所管の施設整備事業補助金のところで、先ほど今年は1割ぐらいの進捗状況で予算額の話がされていたんですけども、トータルの事業費としてはどれぐらいを見越してますでしょうかをお願いします。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

河野委員の質問にお答えいたします。今回の施設整備の事業費総額ですけども、現在2億5,700万円が総事業費でございます。工事費が2億5,700万円でございます。以上です。

○委員（奥田富美子）

歳出の6番です。次世代育成行動計画の策定支援事業のところ、ほとんどが委託料になっていますが、委託する先と求める効果みたいなところを教えてください。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

奥田委員の質問にお答えいたします。今回のこの計画策定ですけども、もう3期目になるんですが、毎回この策定の時期が、県下各市町村全部同じ時期でございまして、大分県がまとめて委託先をプロポーザルで決めて、そこから業者が決まって実際にその各市町村で調査を行うということで、国の手引きに沿ってやるというような内容でございまして、一応内容は先ほ

ど言いました調査内容で行って、対象が小学生それから未就学児を対象に保護者に調査をしていただきます。これをもとに来年度策定に向けて作業を行って、1年間子ども子育て会議等も開きながら、各関係者の意見も聞きながら策定をしていくというようなこととなります。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（芝田英範）

歳出の8番。この不妊治療費の助成金ですけれど、不妊治療というのは全体で幾らぐらいかかるのかと、1人は何回まで助成をしているのか、病院で違うと思うんですけど一律ですと助成をするのか、病院によっては医療費が高いので補助率を変えるとか、助成率を変えるとかそういう考えはありますか。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

芝田委員の質問にお答えいたします。不妊治療費の助成ですけれども、どれくらいかかるかということですが、資料の内容によって金額も差があって、病院によっても違うと思うんですけど顕微授精など、そういう特定不妊治療の場合は、40万円とか60万円、中には80万円かかる方もいらっしゃるというふうには聞いております。そうした中で治療費の助成ですけれども、大分県が特定不妊治療の助成の事業をしております、昨年からは保険適用になりまして、3割が自己負担になったということで特定不妊治療が適用されると、ただ先進医療というさらに技術の高い治療があって、それが適用外になりますので、特定不妊治療と先進治療を合わせてすると県が上限10万円の助成を今しております。こちらが県の分は一応年齢制限等、回数制限がございますが、この件の対象外になったものについては、白杵市の不妊治療費の助成でカバーできるというふうになっておりまして、白杵市の助成事業は、年齢の制限も回数の制限もなく、1年間で10万円の助成をしております。1人が、例えば2年に渡るような場合は、1年で10万円、また次の年で10万円の助成をするというような内容になっております。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

○委員（河野 巧）

先ほどの続きですけれども、7番目の子ども子育て課所管の施設整備事業補助金のうち、歳入として、児童クラブ分と地域子育て支援拠点施設分というのがあると思うんですけど、現在の施設が手狭ということで移転したいということですが、この補助金の関係で、1箇所の施設にその二つが入るのか、それとも今あるのを、どちらかに残して、新しいとこにどちらかを持っていくのか、分けて運営をされるのかその辺の予定をお知らせください。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

河野委員の質問にお答えいたします。今回施設整備に係る二つの事業ですけれども、新しくで

きる移転先の施設に、児童クラブと子育て支援拠点の両方が入ることになりますので、今使ってる施設は子ども園として活用するというふうに聞いております。以上です。

○委員（河野 巧）

続いて9番、子ども子育て課の妊産婦健診等支援事業費ですけれども、試算はされてると思うんですけども、おおむねどれぐらいの方々と、あとは、一つどうしても田舎のほうで里帰り出産される方もいたりするんですけども、そういった方も利用できるのかどうかお願いします。

◎子ども子育て課長（尾本 浩）

河野委員の質問にお答えいたします。妊産婦の交通費の件でございますが、一応昨年度の対象を見たときに、20キロ以上の方が、野津の東谷と西畑に1人ずつおりました。それ以外にもともと通ってた産婦人科から、治療の関係で転院せざるをえない。大分大学医学部付属病院とか大分県立病院に転院せざるをえなかった方が、昨年14名おりましたので、それをもとに今回予算の積算をしております。あと今回は里帰りが理由でというのは、一応対象外にしております。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午前11時57分 休憩

午後12時58分 再開

○委員長（大塚州章）

それでは再開いたします。次にインフラ関係の議案について審査を行います。

執行部の説明を求めます。

◎都市デザイン課長（小坂郡司）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎建設課長（高野裕之）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

7ページ歳出の4、建設課所管の市道草刈り委託料ですが、先ほどの説明書ですと県道から市道に格下げになった線の草刈りのお金っていう話もあったんですけども、人件費、燃料費の高騰っていうことで、これから出る費用に対しての補正になるのか、もう既にあった分に、ちょっとその辺が足らなかったの、補正をかける費用なのか、どちらかご説明お願いします。

◎建設課長（高野裕之）

河野委員の御質問にお答えいたします。これから出る費用に足りない部分があるということで、補正をさせていただいております。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上でインフラ関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時08分 休憩

午後1時09分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎政策監（佐藤一彦）

それでは産業関係の補正予算、重点事項について、各課より御説明いたします。

御審議よろしくお願いたします。

◎産業観光課長（佐藤忠久）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎農林振興課長（目原康弘）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（河野 巧）

9ページの歳出2、農林振興課所管の県支出金の返納金の件ですが、県の要綱ではそういった形なのかもしれないんですけども、心情的に、このあとに県のほうもこちらの業者に3,000万円の補助金を渡しております。そして時に今回の件も含めて、まずは当事者から返金していただいて、そこまで、県に待っていただくことは不可能だったのかどうか、お願いします。

◎農林振興課長（目原康弘）

返還の延長をというところですが、本補助金の交付決定の市に対する取消しについては、白杵市のほうが7月20日付けで交付決定の取消しを、事業者に対して行っております。続けて、翌日、7月21日付けで県のほうから市に対して、補助金の交付決定の取消しが発せられたところです。これは県の規則によりますと、返還命令が出されて、20日以内に納付するということが規定となっております。本市としましては、まず議会に諮って予算いただくということが第1ということで、その時点で議会も開催しておりませんし、直近の議会は9月ということで、県のほうにお願いをして、直近の議会である本9月定例会に予算計上したのち、予算確保で返還という流れになっておりますので、これ以上の延期は、県とこれまで様々協議を行ってきたところですが、これが限界であるというお答えをいただいております。

○委員（河野 巧）

今回の一般質問の中でも、事業者のほうで破産申立て等、代理人の件で9月末にはどのような話をしていましたので、それを待っても遅くはないと思うんですけども、そもそも、2月13日に売却して3月20日ですかね、そういう情報を知り得たって、その間に3月議会中でもありますし、6月議会もありました。この件について、特に議会でも、執行部のほうから説明があったのは、ここ最近になってからだと思います。ですので、県のほうにもぜひ、そこはもう少しお待ちいただいて欲しいなと思うんですけどその件は、もう無理というご回答でよろしいでしょうか。

◎農林振興課長（目原康弘）

そういった件も含めて、これまで交付決定取消しに時間がかかった部分というのがそういったところも含めて、処分方法等を検討しながらお話をさせていただいたということで、県としてはもうこれ以上延ばすことは出来ないという判断でございます。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

○委員（奥田富美子）

関連してですが説明いただいた中に、トラックが2月に売却されていたということが分かっているようですが、売却した金額とか分かりますか。

◎農林振興課長（目原康弘）

売却金額については300万円ということです。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午後1時23分 休憩

午後1時26分 再開

○委員長（大塚州章）

それでは再開いたします。次に会計課の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎会計課長（姫野敬一）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりましたこれより質疑に入ります。ありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で会計課の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時28分 休憩

午後1時29分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、教育委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎教育総務課長（後藤誠也）

教育委員会事務局所管分についてご説明申し上げます。詳細については各担当課長から説明申し上げますので、どうぞよろしくお願ひします。今後の説明については着席して、説明させていただきます。

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎学校教育課長（新名 敦）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎学校教育課参事監（麻生幸誠）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎文化・文化財課長（神田高士）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（河野 巧）

11ページ歳出1の教育総務課所管の大分教育ネット使用負担金の中で、共同調達を行う負担金の考え方ですけども、学校数等で負担金割合を出しているのか、人口規模等で割合を出しているのかお願いいたします。

◎教育総務課長（後藤誠也）

河野委員の質問にお答えします。学校規模ということで、ある単価がございまして、それ掛ける学校数ということでございます。以上です。

○委員（河野 巧）

来年の6月改定ということで、今回上程というか、来年の当初でもいいのかなと思ったんですけど、今回出す理由というのは何かありますでしょうか。

◎教育総務課長（後藤誠也）

河野委員の御質問にお答えいたします。大分県教育長が一括してこの事業を進めていただくんですが、令和6年当初からするためには、データ移行それからホームページの構築等がございまして、このタイミングということになります。以上です。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

○委員（奥田富美子）

2点お願いします。歳出の2のところの九州大会等出場の競技を教えてください。それと債務負担行為のところですが、給食センターの送風機というのは、スポットクーラーというので良いでしょうか。お願いします。

◎学校教育課長（新名 敦）

奥田委員の質問のうち、中体連の補助金のことについてお答えします。競技につきましては九州大会につきまして、西中学校のテニス女子、そして西中学校バドミントン男子、野津中学校卓球、そして野津中学校ソフトテニス女子というふうになっております。そのうち、全国大会に出場したのが、野津中学校のソフトテニス女子ということになっております。以上でございます。

◎学校教育課参事監（麻生幸誠）

奥田委員のご質問にお答えします。債務負担行為でありました送風機ではありますが、部屋全体の換気を行うものであります。別途、先般更新したんですけども、エアコンというのは別にございます。その二つを併用しまして、衛生基準の中に衛生環境をよりよいものにしていくというものでありますので、主に窓を開けられない関係で、温度を冷やすというものではなくて、中の湿度調整も兼ねた換気を行うものであります。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で教育委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時40分 休憩

午後1時41分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に消防本部の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎消防長（亀井英樹）

それでは消防本部所管の補正予算について、小野総務課長から説明させていただきます。以降の説明は座ってさせていただきます。よろしくお願いいたします。

◎消防総務課長（小野加寿男）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりましたこれより質疑に入ります。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で消防本部の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時42分 休憩

午後1時44分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、各特別会計の議案審査を行います。上下水道課所管の議案審査を行います。第51号議案 令和5年度臼杵市水道会計事業補正予算第1号を議題とします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。ありませんか。

（ な し ）

○委員長（大塚州章）

以上で第51号議案についての質疑を終わります。次に、第52号議案 令和5年度臼杵市

下水道事業会計補正予算第1号を議題といたします。説明をお願いいたします。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明終わりました。これより質疑に入ります。ありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上、第52号議案についての質疑を終わります。以上で上下水道課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後1時50分 休憩

午後1時51分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に、産業観光課所管の議案審査を行います。第53号議案 令和5年度白杵石仏特別会計補正予算第2号を議題とします。執行部の説明を求めます。

◎産業観光課参事（山木哲男）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明終わりました。これより質疑に入ります。

○委員（河野 巧）

15ページの歳出ナンバー1、手数料の部分で樹木伐採による増ということで、どれぐらいですか。台風等を見越してなのか、白杵市はちょうど九州電力送配電株式会社と提携結んだりもしてますし、そういった環境税なのか、市のものだから無理なのか、地域だったらいいのか、その辺のご説明をお願いします。

◎産業観光課参事（山木哲男）

土地の樹木伐採につきましては、実際に石仏参道に関わる樹木伐採を想定しております。現在、山王山石仏から古園石仏にかけて、コジイの原生林というものがあります。そこが基本的には県の指定を受けていまして切ることが出来ないんですけども、明らかに倒木の可能性があるということが見込まれれば、伐採しても良いということになっておりますので、その状態を見ながら、県と協議しながら、伐採のほうをはかって観光客の安全を図りたいと考えて計上させていただいております。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

(「なし」の声)

○委員長 (大塚州章)

以上で、第52号議案についての質疑を終わります。以上で産業観光課所管の質疑を終わります。御苦勞様でした。休憩いたします。

午後1時54分 休憩

午後1時55分 再開

○委員長 (大塚州章)

再開いたします。次に、保険健康課所管の議案審査を行います。第54号議案 令和5年度白杵市国民健康保険特別会計補正予算第1号を議題とします。執行部の説明をお願いいたします。

◎保険健康課長 (川辺みさご)

(補正予算重点事項説明資料に基づき説明)

○委員長 (大塚州章)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。

○委員 (河野 巧)

16ページ歳出の2、インターネット放送委託料ですけれども、このウェブ配信用の委託先はどちらを想定されてますでしょうか。それと、11月12日に予定されてる糖尿病講演会については、一般の方も、ライブで見ることが可能なのか、お知らせをお願いします。

◎保険健康課長 (川辺みさご)

委託先は、今のところ、白杵市ケーブルネットワークのほうにお願いをして、白杵市の公式ホームページのほうからユーチューブを使って配信する予定としています。講演会につきましてはこれから広報をしていくんですけど、中央公民館で開催予定としていますので、中央公民館に来ていただくということと、もちろん一般の方もこのユーチューブで広く見ていただきたいと考えております。以上です。

○委員 (河野 巧)

関連ですけれども、ユーチューブで配信するっていうことは、ずっと半永久的に流れる形でしょうか。お願いします。

◎保険健康課長 (川辺みさご)

今のところ、1回、当日の放送ということで予定をしております。その後ユーチューブで配信するのかはまたちょっと検討というところです。

○委員長 (大塚州章)

よろしいですか。

○委員（河野 巧）

ケーブルテレビでウェブ配信はわかるんですけども、ユーチューブでっていうのはちょっとよく分からないんですけども、ユーチューブで配信するソフトを一部使うだけなのかちょっと御説明をお願いします。

◎保険健康課長（川辺みさご）

ソフトとしてユーチューブを使うというところですよ。

○委員（河野 巧）

であれば、通常ケーブルのほうは、チャンネルで講演会とか流してると思うんですけど、そういうのはあわせて行う予定はあるんでしょうか。

◎保険健康課長（川辺みさご）

ケーブルテレビにつきましては講演会自体が、1時間から1時間半かかるものになりますので、全てをケーブルテレビで放送というよりは、スポットという形でこういったイベントがありましたというお知らせになるかと考えています。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

○委員（甲斐 尊）

歳出ナンバー1番の印刷製本費ですが、これマイナンバーの保険証推進にかかるリーフレット印刷ってことですけど、内容としてはマイナンバー保険証のメリット等にかかる内容が主になろうかと推測するんですけども、一方で今の国民の不安にいろいろ上がってますけど、それに関連して、例えば資格者証の5年延長とか、そういった国民の不安解消に努める内容のものも盛り込まれるんでしょうか。

◎保険健康課長（川辺みさご）

甲斐委員の質問にお答えいたします。内容といたしましては、まずマイナンバー保険証がどのようにして使えるかというような内容や、あとどういったメリットがあるといった内容で、基本的には国が、雛形を示していますので、それに沿った内容でつくっていきたいと考えております。以上です。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で54号議案についての質疑を終わります。以上で保健健康課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。休憩いたします。

午後2時00分 休憩

午後2時01分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。次に高齢者支援課所管の議案審査を行います。第55号議案 令和5年度白杵市介護保険特別会計補正予算第1号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（大塚州章）

以上で説明は終わりました。これより質疑に入ります。よろしいですか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で55号議案についての質疑を終わります。以上で高齢者支援課の質疑を終わります。御苦労さまでした。休憩いたします。

午後2時02分 休憩

午後2時03分 再開

○委員長（大塚州章）

再開いたします。これより、第50号議案 令和5年度白杵市一般会計補正予算第3号に対する討論に入ります。

○委員（河野 巧）

補正予算の重点事項の説明資料9ページ歳出2、農林水産業費国県支出金返還金について、先ほども質問の中で言わせてもらったんですけど、この200万円については、もう少し県のほうに返還を待っていただいて、当事者からの回収後に返還を行うようにしていただきたいと思いますので、この予算については承認できませんので、反対をさせていただきます。

○委員長（大塚州章）

ほかにありませんでしょうか。

○委員（平川幸司）

私はこの50号議案は令和5年度の9月補正予算について賛成をいたします。先ほど言われました、農林水産業の国庫支出金の返還についても、全員協議会でも説明をしましたし、ただいまの説明したとおり、ダンプカーを無断で売却した。それに対して県が市に交付金の返還をしたということで規則の中で、市が返すということが書いてあること、そういった理由から、

賛成をいたします。それからその他の提案された全ての理由についても、執行部の提案については納得をいたします。市民サービスの継続するために賛成をいたします。以上です。

○委員長（大塚州章）

他にありませんでしょうか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第50号議案について賛成の方の起立を求めます。

（ 起立多数 ）

○委員長（大塚州章）

ありがとうございます。ご着席ください。起立多数であります。よって第50号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で第50号議案についての審査を終わります。続きまして特別会計の討論を行います。第51号議案から第55号議案までは一括して討論を行いたいと思います。何かありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。特別会計第51号議案から第55号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（大塚州章）

異議なしと認めます。よって、第51号議案から第55号議案については原案のとおり通り可決すべきものとして決しました。以上で第51号議案から第55号議案についての議案審査を終わります。以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後2時07分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和5年9月25日

白杵市議会

予算委員会委員長 大塚 州章